

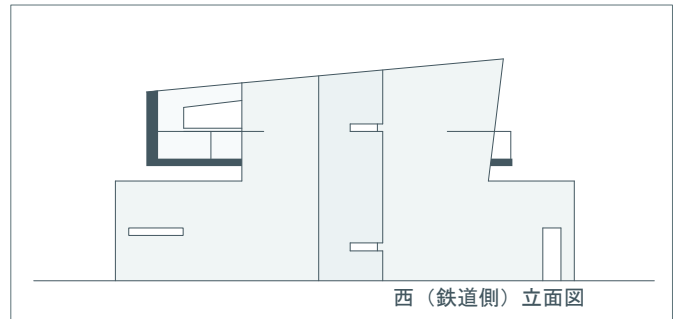
■ 路地状敷地のアプローチ



- 変形地／OFFSET
- 敷地面積：171.70㎡（52坪）
- 延床面積：169.56㎡（51坪）
- 構造規模：鉄筋コンクリート造 3階建
- 家族構成：夫婦×2（2世帯住宅）



■ 2階リビングから見返し



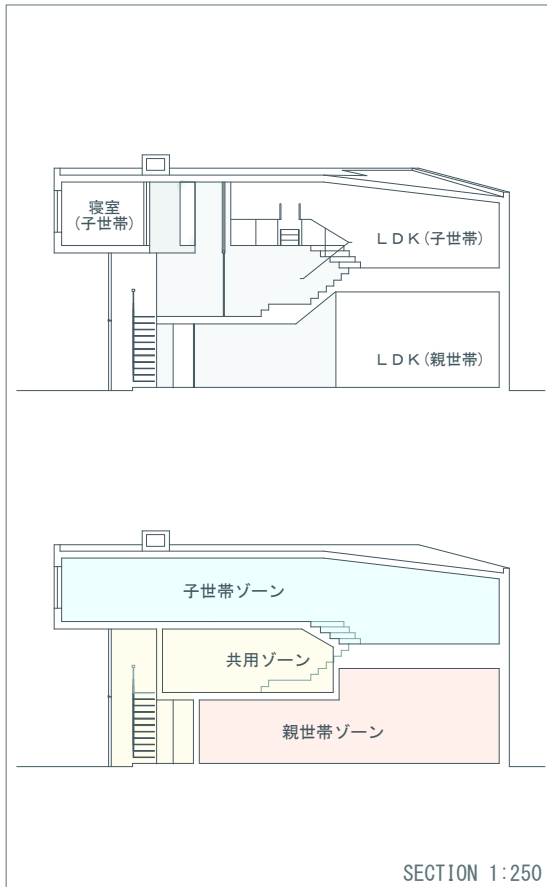
西（鉄道側）立面図



■ 南側庭



■ 1階 LDK



■ エントランス。手摺を構造体とした吊構造の階段



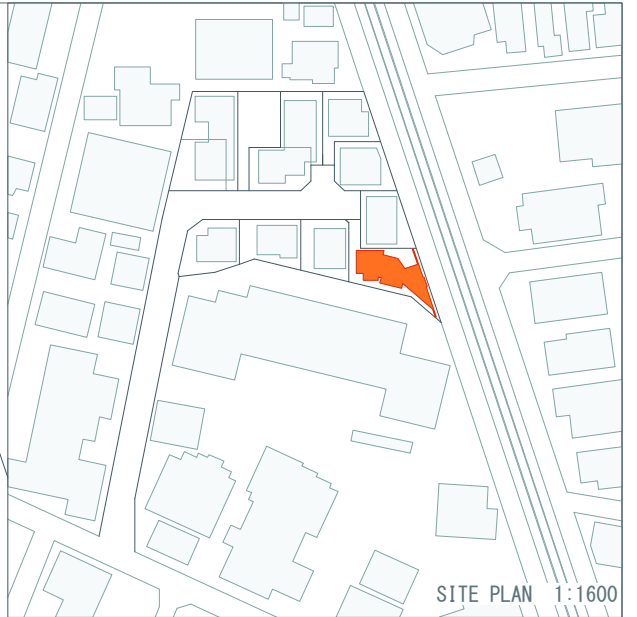
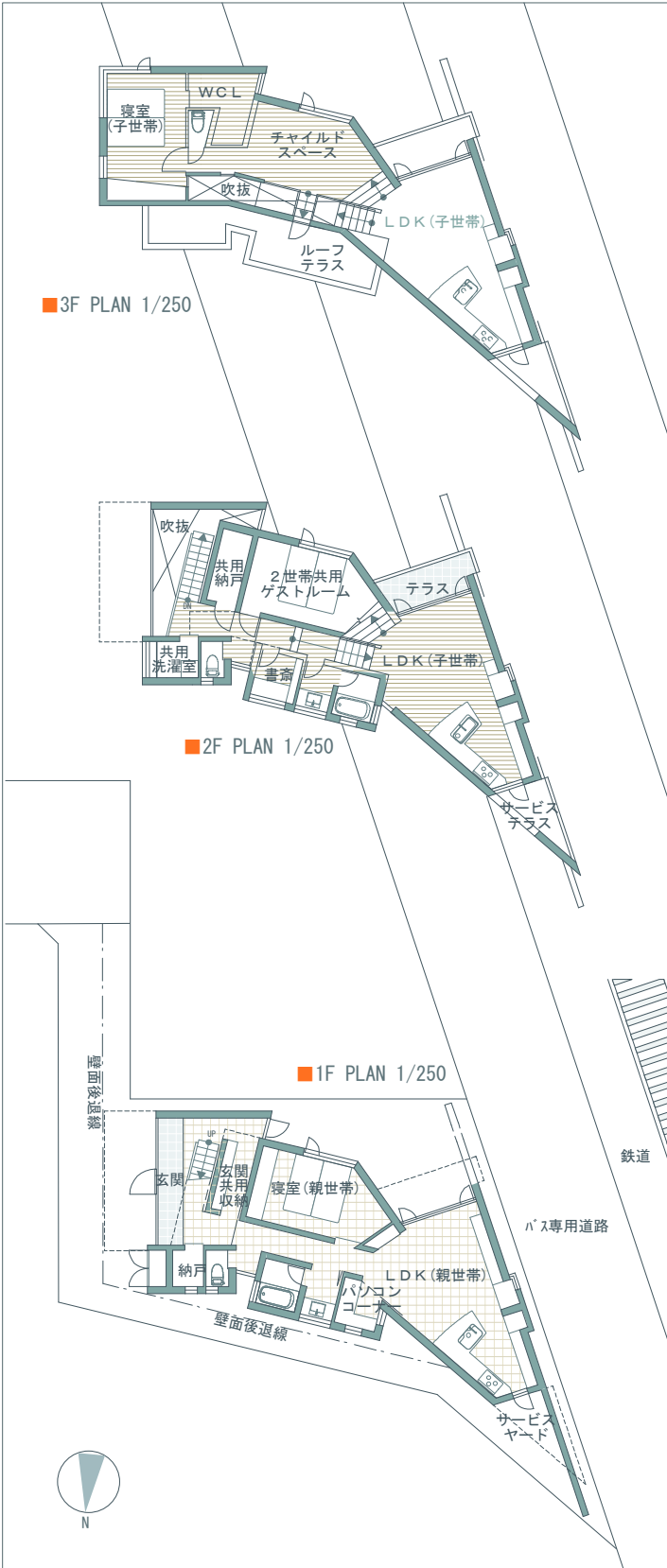
■ 2階から3階方向

■ 敷地のデメリットをメリットに転化させる。

極端な変形地かつ路地状敷地。さらに西側に隣接して騒音や振動の原因となる鉄道とバス専用の道路があります。決して恵まれたとは言えない敷地ですが、見方を変えれば変形地は整形地に比較してその対角線は長くなり、鉄道側も開けていて遠方を望むことができます。

玄関を共有する2世帯住宅で、1階に親世帯、3階に子世帯、2階に共用のゲストルームを提案しています。平面は変形敷地の境界線と平行のライン【OFFSET】によってなるべく構成し、敷地形状が建物の形を決定し、微妙に角度を振る峡谷のような動線が、敷地の対角線上を抜けて伸びやかなインテリアが展開します。





■ 開発分譲によって仕方なく余ってしまったように見える敷地を設計力でカバー。

